

～中小企業あるある～

## ハイブリッド営業のための企業法務の知識

### 行政書士と企業法務

研修会とは ～ サイズが合えばお得です

営業の方法に、こうすれば儲かるはない

駄目なことの代表選手

禁じ手3つ ～ 上から目線・客に説教・法律用語の連発

いつの時代も行政書士は身近な存在

行政手続のオンライン化、デジタル化への対応

昭和の行政書士は代書屋、令和の行政書士は代送屋

経営方針と事業計画の立案

年齢と歩いてきた道で、事務所の経営方針は異なる

事業計画には運転資金が必要

ハイブリッド戦略 ～ 許認可+企業法務(社内法務の専門家)

専門業務は深く、それ以外は浅くても、限りなく広く

他士業との連携の注意点 業務の周旋・斡旋・紹介

顧問就任のハードルは高い ～ 毎月顧問料は、なかなか払ってもらえません

### 中小企業あるある

許認可は直球、役員や家族に関することが変化球

変化球にバットを合わせる ポテンヒットやタイムで時間稼ぎもあり

◆役員報酬を変えたいけど、税理士さんから議事録が必要だって言われたよ

→ 会社法 お手盛り防止の株主総会決議

(資料① 役員報酬について)

税 法 利益操作の防止

→ 具体的金額を社内でオープンにしない方法

→ 議事録(決定書)の書き方

◆優秀な社員がいるから、取締役になろうと考えてる

→ 優秀に人は転職します。だから誓約書が必要です (資料② 就任誓約書について)

→ 取締役にしたら、雇用保険から外れますよ (資料③ 取締役と失業保険について)

→ 取締役の業務分担を決めておきましょう (資料④ 取締役の業務分担について)

◆今度、取締役のAが辞めるんだ。待遇に不満があるらしい、引き抜きという噂もあるけどね

→ 会社の許認可要件の事前確認 辞められて、許認可喪失の危機

→ 辞められてからでは遅い 社長も要件該当者が一番

→ あって良かった「就任誓約書」

→ 社長さんへの一言 「取締役は変える前に連絡を」

◆父の代からいた古参の取締役が引退するので株式を引き取るようになったよ

→ まず許認可要件の事前確認が必要

→ お金がないなら、 自己株式の取得と消却 (資料⑤ 自己株式の取得と消却について)  
譲渡制限会社の場合について

株式消却の登記申請を忘れていませんか？

→ 買い取る場合は株式譲渡契約書の作成 (資料⑥ 株式譲渡契約書について)

◆祖父の代からの株主で、会長の父も知らない人で行方不明なんだけど、何とかならないかな

→ 5年以上通知が届かない (資料⑤ 自己株式の取得と消却について 4.)

→ 公告・催告の手続

◆サイズ違いの皆様へ (付録)

→ 同じ場所なのに一丁目と1丁目

→ 鑑(カガミ)って何？

→ 申請者の押印原則廃止、でも職印はなぜ押すの

